

メールの送信先の設定を誤った事案について

燕市産業振興部商工振興課は、1月27日にイベント出店者の登録情報更新の案内 メールを一斉送信する際に、本来は送信先がわからないよう宛先を「Bcc」に設定すべ きところを誤って、「宛先」に設定して送信したため、メールを受信した方々において、 別の方のメールアドレスが閲覧できる状態となったことが判明しました。

今回の件で、ご迷惑をおかけした皆様に心から深くお詫び申し上げますとともに、個 人情報の適切な管理について周知徹底し、再発防止に努めてまいります。

1. 【個人情報の内容】

送信先の方の 279 名分のメールアドレス ※メールアドレス以外の個人情報は含まれておりません。

2. 【送信日時】

令和7年1月27日(月)午後3時15分

3.【経緯】

当該メールを同課職員にも送信していたことから、設定誤りが判明しました。 (同日午後3時17分頃)

4. 【原因】

人的ミスにより、本来は「Bcc」で送付するべきところを誤って「宛先」に入力して 送信したものです。

5. 【事案覚知後の対応】

覚知後速やかに(同日午後4時30分)、メールを送信した方宛てに、送信者全員のアドレスが閲覧可能な状態で送付されたことをお詫びし、送付メールの削除をメールにてお願いしました。本日時点(1月28日)では、この件についての問い合わせは受けておりません。

6. 【再発防止策】

外部への複数の宛先へのメール送信時には、Bcc 欄の使用を徹底するとともに、複数人で確認するなどチェック体制の強化を図ることで再発防止に努めます。

本件についてのお問い合わせ先 産業振興部 商工振興課長 柴山 電話:0256-77-8230(直通)